

2024 年度入学試験 理科 第 1 回

問題		得点率 (%)	問題		得点率 (%)	問題		得点率 (%)	問題		得点率 (%)
1	(1)	89.8	2	(1)	77.6	3	(1)	71.1	4	(1) a	77.6
	(2) 実験1-2	59.3		(2)	31.3		(2) A	98.8		b	89.0
	実験1-3	67.1		(3)	41.3		B	98.4		c	93.1
	(3)	43.8		(4) あ	75.2		(3)	84.6		d	93.1
	(4)	50.0		い	45.1		(4)	83.3		e	87.8
	(5)① F	61.8		(5)	39.8		(5) ①	92.3		f	78.9
	G	61.8	(6) 前	35.0	② d	78.9	(2)	66.7			
	H	87.4	後	18.7	e	63.0	(3)	32.5			
	② F	16.7			③	86.2	(4)	17.0			
	G	17.1			(6)	61.4	(5)①	93.5			
	H	24.0					②	35.4			
	(6) う	57.3					③	48.8			
	え	29.7					④	56.1			

合格者最高点 66
合格者最低点 32

1 (物理分野) 力のつり合いに関する問題です。

- (1) 基本的なてんびんのつり合いの問題です。得点源としてほしい問題です。
- (2) 問題文中のヒントをもとに、長さを求める問題です。多くの受験生が理解できていました。
- (3) (2) とてんびんのつり合いを関連させて考えます。おもりの指定がないと減点としました。
- (4) (2)、(3) をもとに角度を考えます。概ねよくできていました。
- (5) ① 角 E が 30 度の場合は、右下のモービルは左右が等しく計算が簡単であったこともあり、概ねよくできていました。
② 角 E が 60 度の場合は、考え方は①と同様ですが計算が煩雑なため、計算ミスをしたと思われる答案が多く見受けられました。
- (6) (5) 同様に、考え方は分かっているものの計算ミスをしたと思われる答案が多く見受けられました。

2 (化学分野) 表面張力と誤差に関する問題です。

- (1) 学習メモから必要な情報をくみ取ります。概ねよくできていました。
- (2) 正答のエの次に多い答えがアでした。逆に考えてしまったようです。
- (3) 3cm³に着目することと、いくつかの計算を必要とするからか、期待していたよりはやや低い得点率となりました。
- (4) (あ) 表 1 から比例の関係にあることは容易に読みとれます。得点源としてほしい問題です。
(い) (あ) とは異なり、割り切れないので注意が必要です。概ねよくできていました。
- (5) 難度は高くないのですが、無解答が目立ちました。
- (6) (5) 同様に、無解答が目立ちました。

3 (生物分野) ヒトの呼吸に関する問題です。

- 全体的に基本的な問題です。得点源としてほしい問題で、概ねよくできていました。
- (6) 正答のウの次に多い答えがエでした。逆に考えてしまったようです。

4 (地学分野) 天体の運動に関する問題です。

- (1) 基本的な問題です。得点源としてほしい問題です。
- (2) 概ねよくできていました。
- (3) 問題文の会話をヒントに考えます。
- (4) 六甲山と高尾山を比較する必要があります。
- (5) よくできていました。